

考 試 科 目	日 本 文 學	所 別	日 本 語 文 學 系	考 試 時 間	2 月 27 日 第 3-4 節
---------	---------	-----	-------------	---------	------------------

1. 次の文を読んで設問に答えなさい。

1-1.大和物語・第二段 (6%)

先坊の君うせたまひにければ、大輔かぎりなくかなしくのみおぼゆるに、きさいの宮、后にたち給(ふ)日になり  
にければ、ゆゝしとてかくしけり。さりければよみていだしける、

わびぬればいまはとものおもへどもこゝろに似ぬは涙なりけり

(1) 「ゆゝし」を思っている理由について論じなさい。3%

(2) 歌の読み手の気持ちについて論じなさい。3%

1-2.徒然草・第十四段 (10%)

和歌こそ、なほをかしきものなれ。あやしのしづ・山がつのしわざも、言ひ出でつればおもしろく、おそろし  
き猪のししも、「ふす猪の床」と言へば、やさしくなりぬ。

この比の歌は、一ふしをかしく言ひかなへたりと見ゆるはあれど、古き歌どものやうに、いかにぞや、ことば  
の外に、あはれに、けしき覚ゆるはなし。貫之が、「糸による物ならなくに」といへるは、古今集の中の歌屑とか  
や言ひ伝へたれど、今の世の人の詠みぬべきことがらとは見えず。その世の歌には、姿・ことば、このたぐひの  
み多し。この歌に限りてかく言いたてられたるも、知り難し。源氏物語には、「物とはなしに」とぞ書ける。新古  
今には、「残る松さへ峰にさびしき」といへる歌をぞいふなるは、まことに、少しくだけたる姿にもや見ゆらん。  
されど、(A) この歌も、衆議判の時、よろしきよし沙汰ありて、後にも、ことさらに感じ、仰せ下されけるよし、  
家長が日記には書けり。

(1) 作者は和歌のことをどのように思っているのか。4%

(2) 作者はこの比の歌をどのように思っているのか。4%

(3) A の「この歌」は何の歌を指しているのか。2%

1-3.平家物語・祇園精舎 (8%)

祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響あり。娑羅双樹の花の色、盛者必衰のことはりをあらはす。おごれる人も久  
しからず。只春の夜の夢のごとし。たけき者も遂にはほろびぬ、偏に風の前の塵に同じ。遠く異朝をとぶらへば、  
秦の趙高、漢の王莽、梁の朱异、唐の禄山、是等は皆旧主先皇の政にもしたがはず、樂みをきはめ、諫をもおも  
ひいれず、天下のみだれむ事をさとらずして、民間の愁る所をしらざしかば、久しからずして、亡じにし者ども  
なり。近く本朝をうかゞふに、承平の将門、天慶の純友、康和の義親、平治の信頼、おごれる心もたけき事も、  
皆とりとりにこそありしかども、まちかくは、六波羅の入道前太政大臣平朝臣清盛公と申し人のありさま、伝承  
るこそ心も詞も及ばれぬ。

(1) 何が「春の夜の夢のごとし」であろうか。2%

(2) 「秦の趙高、漢の王莽、梁の朱异、唐の禄山、是等」はなぜ滅亡したのか。4%

(3) 「心も詞も及ばれぬ」は何を指しているのか。2%

備	註	試	題	隨	卷	繳	交
---	---	---	---	---	---	---	---

考 試 科 目	日本文學	所別	日本語文學系	考 試 時 間	2 月 27 日第 3-4 節
---------	------	----	--------	---------	-----------------

2. 次の和歌を現代語訳にきなさい。(8%)

- 2-1. 思ひつゝぬればや人の見えつらん夢と知りせばさめざらましを(古今和歌集 552、小野小町)  
 2-2. 盤代の浜松が枝を引き結び真幸くあらばまた還り見む(万葉集 141、有間皇子)

3. 日本の漢文学について述べなさい。(400 字以内) (8%)

4. 次の 2 つの引用文の解説を行い、特に下線部に留意し、それぞれの設問に 300 字～500 字以内で答えなさい。(30%)

4-1. (15%)

ベネディクト・アンダーソンは、「ナショナリズムの起源と流行」という副題をもつ『想像の共同体』を、このような戦争の死者たちの弔い方をめぐる考察から、説き起こしている。

〈無名兵士〉の墓と碑、これほど近代文化としてのナショナリズムを見事に表象するものはない。これらの記念碑は、故意にからっぽであるか、あるいはそこに誰が眠っているか誰も知らない。そしてまさにそれ故、これらの碑には、公共的、儀礼的な敬意が払われる。こういうことは、これ以前の時代にはまったく例がなかった。それがどれくらい近代的なことであるか。どこかの出しゃばり男が、〈無名兵士〉の名前を「発見」したとか、記念碑に本当の骨を収めようなどと言い張ったとして、一般の人々がどんな反応をするか、ちょっと想像してみればわかるだろう。奇妙な、近代的冒涇！しかし、これらの墓には誰とわかる遺骸とか不死の魂こそないとはいえ、にもかかわらず、鬼気迫る国民的想像力はみちているのである。(これこそ、かくも多くの国がこの種の墓をもちながら、その不在の住人の国籍を特定する必要をまったく感じていない理由である。ドイツ人、アメリカ人、アルゼンチン人……以外の誰で、彼らがありえよう？

ここに言う「無名兵士」とは誰か。それこそ、誰の指紋もついていないあのまっさら、潔白な「日の丸」的存在にほかならない。それは「名前」をもってはならない。それは、そこで名前が「汚れ」であるような存在なのであり、そう考えればわかるように、日本の文脈に置き直せば、ここにいわれる〈無名兵士〉の記念碑とは、靖国神社にほかならず、また〈無名兵士〉(Unknown Soldiers)をわたし達は、ふつう、「英霊」と呼んでいる。

ところで、この「英霊」を壊すものは何だろうか。これを壊すものは、けっして彼らと別種の共同的な実体をもつわれわれではない。江藤と大江がかつて同じく編者に名を連ねた叢書のタイトル『われらの文学』にいう「われら」、そういうものではない。無名兵士なる観念を壊すのは、無事の市民という観念でもなければ、戦後の新しい価値観をもった若者という観念でもなく、また、二千万のアジアの死者という観念でもなく、むしろ名前という汚れをもつ個々の兵士からなる、もう一つの「われわれ」という観念なのである。(出典：加藤典洋『敗戦後論』、講談社、1997.8。初出『群像』95 年 1 月号)

備	註	試	題	隨	卷	繳	交
---	---	---	---	---	---	---	---

考 試 科 目	日 本 文 學	所 別	日 本 語 文 學 系	考 試 時 間	2 月 27 日 第 3-4 節
---------	---------	-----	-------------	---------	------------------

● 設問：

ベネディクト・アンダーソンの所論によれば、近代文化としてのナショナリズムの表象となる「無名兵士」のことを日本の文脈に置き換え、それを「靖国神社」のような「英霊」の名前を持たせた行為を、加藤氏はむしろ、そういう観念が結局死者の兵士たちに「汚れ」を持たせることになると言う。この加藤氏が批判する日本人の自国の死者への哀悼や戦後観のねじれの意味を 300 字～500 字以内で検討し、説明してみなさい。

4-2. (15%)

〈資質によるものであれ思想によるものであれ、いずれにせよ村上春樹は現代人が世界に対して覚える疎隔感をこの小説の主題にしている。それは、現実をいわゆる現実として感じることをできないという病であり、他者の心に達することができないという病である。(三浦雅士「村上春樹とこのじ時代の論理」『主体の変容』1982)

〈村上春樹がこだわりつづけた「羊」とは実は、あの一九六〇年代末期から七十年代初頭にかけて、当時の若い世代をより非現実の彼岸へと押しやった「革命思想」「自己否定」という「観念」ではないだろうか。〉(川本三郎『都市の感受性』1984)

〈村上は、ここ(『羊をめぐる冒険』——引用者註)でははじめて自分の「青春」と、一九六〇年代末から七十年代初頭にかけての「全共闘」、「連合赤軍」に代表される政治的思想的ラジカリズムの時代体験とを、つないでみようとして試みている。〉(加藤典洋「自閉と鎖国」/『文藝』1983)

〈今日のコンピューター・ゲームの末裔であることはいままでもないが、そこに「神話や儀礼」に近いロマンス(物語)が臆面もなく復活することに注意すべきである。無論SFも神話の現在的形態である。この意味で、『羊をめぐる冒険』や『世界の終わりとハードボイルド・ワンダーランド』が、そのような物語を復活させたことは、なんら不思議ではない。〉(柄谷行人『終焉をめぐる』1990)

〈これまで「宝探し」と呼んでいたものを、改めて「出発」と「発見」という二つの主題に分解してみることしよう。するとここで読まれている三つの長編小説は、いずれも「依頼」→「代行」→「出発」→「発見」という形式におさまっていることが明らかになる。〉(蓮實重彦『小説から遠く離れて』1989)

● 設問：

以上のような村上春樹文学や村上春樹現象への批評から、あなたがご自分で捉えた村上春樹『ナルウェーの森』や俵万智『サラダ記念日』の1980年代の同時代現象である「純愛物語」の同時代意味を 300 字～500 字以内で解釈して分析してみよう。

備	註	試	題	隨	卷	繳	交
---	---	---	---	---	---	---	---



考 試 科 目	日本文學	所別	日本語文學系	考 試 時 間	2 月 27 日第 3-4 節
---------	------	----	--------	---------	-----------------

## 5. 【小論文】

次の文章を読んだ上で、「日本の近代化と〈近代の超克〉——近代作家の一人を例にして」という題で1000字～1500字の字数で小論文を書きなさい。(以下の文章の中で触れた作家の中で一人を例にして、その作品と思想の問題と合わせた上で、論議を進めなさい。)(30%)

### ● 小論文テーマ：「日本の近代化と〈近代の超克〉——近代作家の一人を例にして」

柄谷行人の『日本近代文学の起源』は「文学史の常識」を相手どっている。

例えば、「我国の自然主義文学はロマンティックな性格を持ち、外国文学ではロマン派の果たした役割が自然主義者によって成就された」という中村光夫の言説。……柄谷行人は、これを批判している。

例えば、国木田独歩のような作家がロマン主義か自然主義かを論議することは馬鹿げている。彼の両義性は、ロマン派とリアリズムの内的な関連を端的に示すのみである。西洋の「文学史」を規範とするかぎり、それは短期間に西洋文学をとりいれた明治日本における混乱の姿でしかないが、むしろここに、西洋においては長期にわたったために、線的に順序のなかで隠蔽されてしまっている転倒の性質、むしろ西洋に固有の転倒の性質を明るみに出す鍵がある。

…… (中略)

柄谷行人は、国木田独歩において、「風景」と「内面」という制度の完成を見届ける。そして、これが後の「文学」の主流になったとし、島崎藤村の文章が、今日までの小説の文章の基盤を形成していることの理由を明確にみせる。

田山花袋の『蒲団』がセンセーショナルだったのは、〈告白・真理・性の三つが結合されてあらわれたからである。これを西洋的な文学の歪曲といえることができるか〉と言う。

志賀直哉における「小説の破壊」は、芥川龍之介が考えていたような西欧における小説の「転回」とは違って、志賀直哉の身体性が突出したものである、とする。

これらの論理過程は、既成の問題のシフトを鮮やかに転換し、まったく別の論理のステージで捌いてみせて、実にみごとな完結性をそなえている。

…… (中略)

これが、柄谷行人が『日本近代文学の起源』で相手どった「文学史」の制度の起源であり、その歴史性である。

発展段階論的な「近代化主義」は、今日でも蔓延している。だから、少し述べておく。

まずは、明治四十二年の永井荷風『新帰朝者日記』でも読んでみるといい。日本は、西欧に追いついたと考える風潮があるが、とんでもない、と言っている。上辺だけ西欧化した、中身が問題だ、と言っている。

…… (中略)

その後、夏目漱石は、外発的開化ゆえの近代化の歪みを言った。戦後、金科玉条のようにとりあげられた言説である。しかし、外発的でない「近代化」など、いったいいくつの国にあったのか。

世紀の変わり目にロンドンで暮らした夏目漱石にとって、イギリスの「近代化」は「内発的」に思えたか

考 試 科 目	日本文学	所別	日本語文学系	考 試 時 間	2 月 27 日第 3-4 節
---------	------	----	--------	---------	-----------------

もしれない。が、イギリスも、その半世紀前まで後進国だった。イギリスの「近代化」の過程に外発的要因が働かなかったなどと、誰も言えない。夏目漱石という人が、文明や文化の全体的把握に疎いのは、「満韓とところどころ」のノー天気ぶりを見ただけでわかる。漱石は、被抑圧民族に同情的だった。などと、こういうところで言ってみてもはじまらない。念のため。

日本の「近代化」の特殊性ならいくらでも問題に出来るだろうが、それを「近代化の遅れ」と反省したのが、敗戦後の発展段階論である。そして、その戦後批評の発想の基は、日本が帝国主義的侵略を大々的に繰り広げようとしているさなかに、この国は封建的ないしは半封建的であり、来るべき革命は、ブルジョワ民主主義革命であると規定した、かのコミンテルンの一九三二年テーゼあたりにある、と考えるしかなかろう。その革命路線から、精神風土の封建制を論じ、谷崎潤一郎などは封建文学であるとした日本共産党指導部の戦略——情勢分析が、敗戦後にそのままひきつがれたのである。

宮本百合子が谷崎潤一郎を封建的だと規定した（「冬を越す薔」）ころ、日本人の「私」は「社会化」していないなどと言った文芸批評家がうたことも思い出しておくべきだろう。

「社会化した私」とは、市民社会＝契約社会にふさわしい固定した人格の意味だとするなら、しかし、西欧近代の小説が書いてきたのは「社会化しえない私」ばかりだということになりはしないか。どこの国でも、「社会化しえない私」を抱え込んで形成されるのが、近代市民社会というものである。近代社会における個の内部も同様である。そしてまた、近代における前近代的「遺制」の問題なら、どんな先進国でも抱えもっている。今日でも、たとえば、フランスの田舎には、キリスト教布教以前の風俗が剥き出しの形で生きている。

この批評家が「社会化した私」という言説を提出する以前、すでに、例えば岸田国士は、恋愛における魂の冒険や人格の変容の問題を新聞小説『鞭を鳴らす女』で書いていた。横光利一も、人格の飛躍に言及したりしている。それらと並べて考えてみれば、「社会化した私」という言説の相対的な位置も自ずからと知れよう。

そんな知識人の一部の言説にのみ注目するのは、民衆の実態からかけ離れたインテレクチュアル・ヒストリーにすぎない、という向きもあるかも知れない。（鈴木貞美「起源論の陥穽」『現代日本文学の思想 解体と再編のストラテジー』、五月書房）

備	註	試 題 隨 卷 繳 交
---	---	-------------

考試科目	日本歷史	所別	日語文學系	考試時間	2 月 27 日 (日) 第 3 節 4
------	------	----	-------	------	----------------------

一、文章中の空欄①～⑩に適語を、下記の語群より記号で答えよ。10%

16 世紀半頃① ( ) 船が日本に來航して以來、② ( ) 貿易にかわって南蛮貿易の隆盛を迎え、鉄砲・火薬と共に南洋の香料や生糸・絹織物などが輸入され、日本の③ ( ) とおもに交換された。南蛮貿易と密接な関連をもって布教されたキリスト教も 1549 年の宣教師の渡航以來、織田信長や西国大名の保護下に九州を中心に急速に広まり、大名のなかにはみずから信徒となった大村純忠などのいわゆるキリシタン大名も生れた。こうしたなかで 1582 年には、ローマ教皇のもとに伊東マンショらの 4 名の少年使節が派遣され、日本人の世界的な視野も大いに広まった。

豊臣秀吉は、九州平定直後の 1587 年に伴天連追放令を發布してキリスト教禁圧の方針をうちだし、④ ( ) の教会領沒收と宣教師・信徒 26 名の処刑を断行した。しかし南蛮貿易と日本人の海外活動には保護を加え、公認貿易船に⑤ ( ) を与えた。この制度によって京都・長崎などの豪商や九州の有力大名たちは東南アジア方面に貿易船を派遣し、なかにはその地方に進出して日本人町をつくるものもあった。

17 世紀に入り徳川幕府の成立前後になると日本をとりまく情勢にも変化がおこり、オランダや⑥ ( ) 商船も來航し、激しい貿易競争が展開された。中央集権的な封建制の確立をめざし幕府は、こうした状況に対処するため、貿易統制とキリシタン禁圧を名目とする対外関係をせばめるような諸政策を強めていった。そこで 1604 年に京都などの特定商人を組織して⑦ ( ) を結成し、⑧ ( ) を独占的に買いとらせると共に、1616 年には⑨ ( ) 船以外の外国船の入港を長崎・⑩ ( ) の二港に限定した。このため西国大名領への貿易船の入港

がたくなり富強が制限された。また 1635 年には日本人の海外渡航と在外日本人の帰国が全面的に禁止され、さらに島原の乱後 1639 年にポルトガル船の來航を禁じ禁教政策の徹底化をはかった。以來、貿易は、事実上オランダと中国に限定され、貿易港も長崎一港となり幕府の嚴重な統制のもとにおかれた。

この結果日本は世界の文明からの光をみずからさえぎり、閉鎖的な環境のもとでその歴史を展開させなければならなかった。

(A) スペイン (B) ポルトガル (C) 中国 (D) 朝鮮 (E) イギリス (F) オランダ (G) 生糸 (H) 銀 (I) 毛織物 (J) 綿糸 (K) 博多 (L) 長崎 (M) 平戸 (N) 堺 (O) 勘合符 (P) 朱印状 (Q) 奉書 (V) 日元 (W) 日宋 (X) 日明 (Y) 株仲間 (Z) 糸割符仲間

備	註	試 題 隨 卷 繳 交
---	---	-------------



考試科目	日本歷史	所別	日本語文學系	考試時間	2 月 27 日 (日) 第 3/4 節
------	------	----	--------	------	----------------------

二、次の文章の ( ) の中に入れる最も適当な語を、下の語群の中から選び、その番号を 解答欄に記入しなさい (同じ語を、くりかえし使用してもよい) 10%

平清盛は (1) の乱で、院の近臣 (2) と結ぶ (3) を打倒し、政治の実権を握り、その後、官位の昇進をつづけついに武士としてはじめて (4) に任ぜられた。一門の者、多く公卿・殿上人に昇り、(5)・荘園を多くその手に集め、急速に貴族化していった。そのために、既存の勢力といろいろな方面で摩擦が生じ、治承元年 (西暦 1177) には、(6) 法皇の近臣藤原成親や (7) らを中心として平氏打倒の計画がすすめられるという、いわゆる (8) が起こった。また、その 2 年後、院の措置を不満とする (9) は武力をもって法皇を鳥羽殿に幽閉し、反対派の朝臣を多く追放するという事件をひき起こして、院や旧貴族との対立を決定的なものにした。さらにその翌年に行われた (10) も、混乱を招いただけで、平氏への反感をつのらせることになった。

- 1、\_\_\_\_ 2、\_\_\_\_ 3、\_\_\_\_ 4、\_\_\_\_ 5、\_\_\_\_  
6、\_\_\_\_ 7、\_\_\_\_ 8、\_\_\_\_ 9、\_\_\_\_ 10、\_\_\_\_

- A、白河 B、後白河 C、後鳥羽 D、俊寛 E、藤原通憲 F、藤原信賴  
G、平清盛 H、源義家 I、源頼朝 J、源義朝 K、承平 L、平治  
M、保元 N、摂政 O、關白 P、太政大臣 Q、領國 R、知行國  
S、鹿ヶ谷の密謀 T、福原遷都

三、次の歴史名詞を約 50 字で説明しなさい。50%

- 1、鎌倉文化  
2、摂関政治と院政  
3、明治 14 年の政変  
4、日英同盟  
5、太平洋戦争

考試科目	日本歷史	所別	日本語文學系	考試時間	2 月 27 日 第 3 節 4
------	------	----	--------	------	---------------------

四、以下の問いに答えなさい。30%

- 1、同じアジアの独立国家が何故韓国を併合できたのかについて、具体的に説明しなさい。
- 2、日本は何故国際連盟に加盟し、一定の貢献をしたのか、具体的に説明しなさい。





考 試 科 目	日語語言學	所 別	日本語文學系	考 試 時 間	2 月 27 日(日) 第 34 節
---------	-------	-----	--------	---------	--------------------

すべて日本語で答えなさい

1. 次の項目の中から五つ選び、具体例を挙げて説明しなさい。(35%)

- |             |          |
|-------------|----------|
| ① 内容語と機能語   | ② モダリティー |
| ③ 有標と無標     | ④ 提喻     |
| ⑤ 直接受身と間接受身 | ⑥ 題述文    |
| ⑦ 相補的分布     | ⑧ 連語     |
| ⑨ 通時態と共時態   | ⑩ 3 項述語  |

2. 次の用語の定義をしなさい。(15%)

- |      |          |         |
|------|----------|---------|
| ① 子音 | ② 示差弁別素性 | ③ 母音無声化 |
|------|----------|---------|

3. 次の A 類と B 類の動詞はどんな特徴で分けられているのか、ズバリと説明しなさい。(5%)

A 類：食べる 叱る 棄てる 読む 壊す 励ます

B 類：建てる 作る 編む 書く 描く 奏でる

4. 自動詞と他動詞について、知っている限りのことを整然と述べなさい。(8%)

5. 敬語の誤用分析 (7%)

ある院生が、自分の指導教授に期末レポートを郵便で届けた。その後、院生はこのようなメールを教授に送った。

「先生、お送りしたレポートは、もうお届けになりましたか。不十分なところがたくさんあるかと思いますが、どうぞいろいろご指導くださるよう、お願いいたします。」

このメールの文章は、敬語の使い方の間違いが 1 箇所ある。①どの部分が間違っているのかを指摘し、②なぜ間違っているのかを分析し、③どのように修正したらいいかを述べなさい。

6. 作文 (30%)

テーマ『日本語研究の社会的役割』(400～500 字程度)